iOSデバイスでのWebex/Jabberの問題をトラブ ルシューティングするためのPCAPの収集

内容		
<u>はじめに</u>		
<u>前提条件</u>		
<u>要件</u>		
<u>使用するコンポーネント</u>		
<u>背景説明</u>		
<u>設定</u>		
<u>確認</u>		

はじめに

このドキュメントでは、iOSデバイスでPCAPを収集して、JabberおよびWebexアプリの問題をト ラブルシューティングする方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

MacOS Wireshark Jabber Webexアプリ

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づいています。

Wireshark 4.2.2 macOS Sonoma 14.5搭載のMacBook Pro Xcode 15.4

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このド キュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始していま す。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認して ください。

背景説明

パケットキャプチャは、ネットワーク分析とトラブルシューティングの基本的なツールです。ネ ットワーク管理者とエンジニアは、ネットワークを通過するトラフィックを監視および分析し、 問題の特定、パフォーマンスの最適化、およびセキュリティの確保に役立てることができます。 iPhoneからパケットキャプチャを収集することは、JabberやWebexアプリケーションなどのモバ イルアプリケーションの問題を診断する場合に特に役立ちます。iPhoneはパケットキャプチャを ネイティブでサポートしていないため、Mac端末とリモート仮想インターフェイス(RVI)の設定を 使用して行われます。

設定

ステップ1: XcodeとWiresharkをインストールします。

MacにXcodeがインストールされていることを確認します。Mac App Storeからダウンロードできます。

WiresharkがMacにインストールされていることを確認します。

ステップ2:リモート仮想インターフェイス(RVI)を有効にします。

USBケーブルを使用してiPhoneをMacに接続します。

MacでTerminalを開きます。

次のコマンドを実行して、デバイスIDを検索します。

xcrun xctrace list devices

-M ~ % xcrun xctrace list devices == Devices == -M

iPhone (17.6.1) - Connecting (0000803

次のコマンドを実行してRVIを有効にします。

rvictl -s <device-identifier>

<device-identifier>は、前の手順で見つかったIDに置き換えます。これにより、トラフィックをキ

ャプチャできる仮想ネットワークインターフェイスが作成されます。

-M· ~ % rvictl -s 0000803

Starting device 0000803

[SUCCEEDED] with interface rvi0

ステップ3:Wiresharkでキャプチャを開始します。

Wiresharkを開きます。

rvi0で始まるインターフェイスを探します。これは、iPhone用に作成された仮想インターフェイ スです。

rviOインターフェイスでパケットキャプチャを開始します。

Welcome to	Wireshark		
Open			
/Users, /Users, /Users/	⁽ Library/Containers/com.microsoft.Outlook/Data/tmp/Outlook Temp/onsite[79].pcapng (not found) ⁽ Library/Containers/com.microsoft.Outlook/Data/tmp/Outlook Temp/onsite.pcapng (not found) Downloads/TAC/1st log.pcapng (11 MB)		(
n 1 1 - 4		(000 1/0)	
Capture			
using this f	Iter: Enter a capture filter	All interfaces show	vn 🔽
enio Loopba	ck: lo0		l

ステップ4: iPhoneでのトラフィックの生成:

iPhoneでアクションを実行して、トラフィックをキャプチャします(例:閲覧、アプリケーションの使用)。

キャプチャの停止:

必要なデータを収集した後、Wiresharkでのキャプチャを停止します。

RVIを無効にします。

ターミナルで、次のコマンドを実行します。

rvictl -x <device-identifier>

<device-identifier>は、前に使用したIDに置き換えます。

-M ~ % rvictl -x 0000803

Stopping device 0000803

[SUCCEEDED]

確認

Wiresharkパケットキャプチャを収集したら、問題のトラブルシューティングを行うことができま す。 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人に よる翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっ ても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性につ いて法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照する ことを推奨します。